

2025年度 学校法人北白川学園

山の学校のクラスご紹介

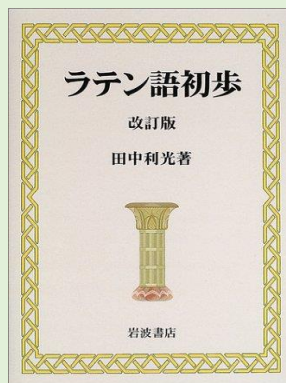


4月からの新規開講クラス

◎…対面・オンライン、○…オンラインのみ、●…対面のみ

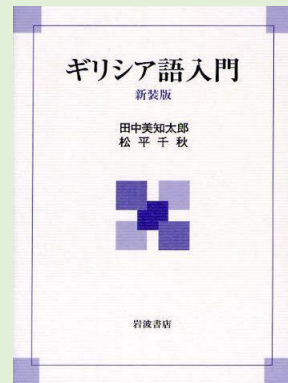
○『ラテン語初級文法 B』 木曜 20:10-21:30 (山下大吾)

- 『ラテン語初歩 (改訂版)』 (田中利光著/岩波書店)
- 2学期 (全24回) の授業で、ラテン語の文法を1から学びます。



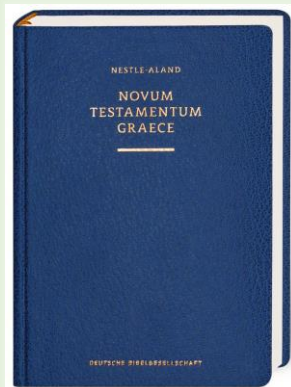
○『ギリシャ語初級文法』 火曜 20:10-21:30 (山下大吾)

- 『ギリシア語入門 新装版』 (田中美知太郎・松平千秋著/岩波書店)
- 1年間 (全36回) の授業で、古典ギリシア語の文法を1から学びます。



○『聖書を読む』 (原文講読) 月曜 20:10-21:30 (福田耕佑)

- Deutsche Bibelgesellschaft, *Novum Testamentum Graece, Standard 28th edition, 2012.* など
- 聖書の中でもとりわけ『新約聖書』を原文ギリシア語で講読します。

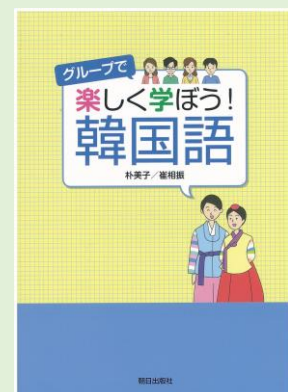


◎『ラテン語中級』 土曜 15:30-16:50 (広川直幸)

- W. Hering (ed.), *Bellum Gallicum* (カエサル『ガリア戦記』)
 - 中山恒夫『標準ラテン文法』
- 『ガリア戦記』を読みながら、基礎的な文法の確認と復習をします。

○『漢文入門』 火曜 18:40-20:00 (田尻健太)

- テキスト 講師が用意します
 - 辞書『漢辞海』または『新字源』
- 漢和辞典を調べて、簡単な漢文の意味を読み取れるようことを目標とします。



○『漢文講読 I』 火曜 20:10-21:30 (斎藤 賢)

- 『神異経』 (テキストは講師が用意します)
- 『神異経』に書かれた、想像力を刺激する驚くべき内容を読みます。

◎『韓国語初級』 金曜 18:40-20:00 (仮) (趙在毅)

- テキスト『グループで学ぼう! 韓国語』 (朴美子・崔相振/朝日出版社)
 - 参考書『絵で学ぶ韓国語文法』 (金京子・河村光雄/白水社)
- を1から学びます。

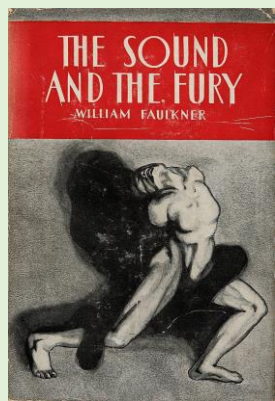
○『歴史論演習』 火曜 18:40-20:00 (林祐一郎)

- 『科学 vs. キリスト教: 世界史の大転換』 (岡崎勝世、講談社)
- 個別具体的な事件や人物にかんする批判的な読書を通じて歴史を回顧します。



○『経済』 月曜 18:40-20:00 (谷田利文)

- 『財政・金融政策の転換点—日本経済の再生プラン』 (飯田泰之、中公新書)
- 「高圧経済」や、健全な国家財政のあり方について学びます。



○『英語講読 フォークナー』

曜日・日時未定
(楠元淳平)

□ 『響きと怒り』他

英語がある程度読める人が対象です。

●『中高生の哲学』月曜 18:40-20:00 (福田耕佑)

□テキストはHPでお知らせします。



「西洋哲学」という古典の力を借りて私たちの言葉を養います。学期の最後には、学んだことについて小論文を執筆してもらいます。入試や大学受験といった場で小論文を課される場合も多く、この点でも有益です。

春学期 (4月~7月) のクラス一覧 (小・中学生・高校生・一般)

時間割・担当は、現時点での予定
です。最新情報は、ホームページ
でご確認ください (2025/02/20)

● 小学生クラス



『かず』

他人と比較せず、焦らず一問一問とじっくり向き合う力を養います。分かったときの喜びをもって次の問題に挑む姿勢、考えること自体を好きになってもらうためのクラスです。

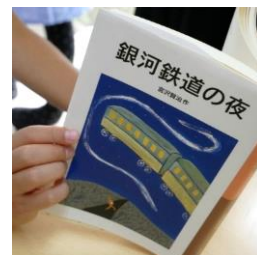
- ・『かず2-3年』火曜 16:20-17:20 (入角晃太郎) (新クラス)
- ・『かず4-6年』火曜 17:30-18:30 (入角晃太郎)

『ことば』

あらゆる学びの基本となる、「ていねいに読むこと」を応援します。一冊の本を最後までじっくり読み通せば、たくさんのがわかります。その楽しさを実感

- ・『ことば1-2年』金曜 17:30-18:30 (加藤千佳)
- ・『ことば3-4年』水曜 17:30-18:30 (加藤千佳)
- ・『ことば5-6年』水曜 16:20-17:20 (加藤千佳)

すれば、おのずと読むことが好きになるでしょう。ただし、新1年生は自分のできることから取り組んでいただき、言葉の世界に親しめるよう導きます。



『かいが』 火曜 15:50-17:20 (山岡佐野香)

絵画や立体作品の制作を通じて子供たちに色々な素材に触れてもらい、新しい発見や楽しさが感じられる様に進めていきます。こちらから提案するテーマだけでなく、子供たちが自身のテーマを見つければ、それを実現できるようにサポートしていきます。表現する事の面白さ、観察する事で見えてくる喜びを子供たちと共に味わっていきましょう。



『しぜん』

自然の中に身を置き、生き物たちや、自然の事物と向き合う時間を、クラスでは大切にしています。しぜんの中にあるたくさんの「先生」と出会い、その声を聞き、みんなで対話をしましょう。

- ・『しぜんA』月曜 15:50-17:20 (福田耕佑) (新クラス)
- ・『しぜんB』木曜 15:50-17:20 (狩野 仁)



『ひねもす』 金曜 15:50-17:20 (中本詩奈子・所 萌々果) (新クラス)

ひねもすは、レゴのように、紙パイプを組み立てる工作です。このクラスの目指すところは、「あるから作る」ではなく、「ないから作る」です。改良するところがどんどん見つかる楽しみを、ぜひ。



● 中学・高校生クラス



・『中高生の哲学』 月曜 18:40-20:00 (福田耕佑) **(新クラス)**

☐テキストはHPでお知らせします。

この講座では「西洋哲学」という古典の力を借りて私たちの言葉を養います。学期の最後には、学んだことについて小論文を執筆してもらいます。入試や大学受験といった場で小論文を課される場合も多く、この点でも有益です。



・『西洋の児童文学を読む A』 木曜 18:40-20:00 (狩野 仁)

☐『モモ』(エンデ著、大島かおり訳/岩波少年文庫)をまもなく読了。

☐『緋色の研究』(コナン・ドイル著、延原謙訳/新潮社)を講読予定。



・『西洋の児童文学を読む B』 金曜 18:40-20:00 (加藤千佳)

☐『赤毛のアン』シリーズ講読中。現在、『アンズの愛情』(モンゴメリ著、村岡花子訳/新潮社)。

赤毛のアン・ワールドへようこそ！



・『西洋古典を読む』 水曜 18:40-20:00 (山下大吾) zoomのみ

☐『アエネーイス』(ウェルギリウス著、岡道男・高橋宏幸訳/西洋古典叢書)を講読予定。

西洋文学の礎となった古典です。



・『れきし総合』 月曜 20:10-21:30 (吉川弘晃) zoomのみ

昨年度は下記のテキストを扱いました。新テキストはHPでお知らせします。

☐『文明論之概略』(福沢諭吉、岩波文庫)

☐『明治大正史・世相編』(柳田國男、角川ソフィア文庫)

『**中学英語**』 木曜 18:40-20:00 (山下太郎・澤田権)

中学1年生から3年生まで、各人の状況に合わせてとり組みます。ひとり一人が「英語は好き、英語は得意」と言えるよう、個々の学びをていねいに応援します。

受講生が増え、今とてもホットなクラスです！(▶別紙参照)

『**高校英語**』 木曜 20:10-21:30 (澤田権)

基本を常に意識しながら、語彙と文法を磨きます。

少人数クラスですので、各学校の内容に密着して取り組むことができます。



『**中学数学**』 火曜 18:40-20:00 (後藤孟嗣^{たけし})

学校で習ったことをあいまいにしないことが第一です。学校のペースが早いときは、戻って基礎を繰り返します。一問を大事に解くことで、十問を解ける力を養います。

『**高校数学**』 火曜 20:10-21:30 (後藤孟嗣) **(新クラス)**

だんだん複雑になる高校数学の内容を着実におさえます。わからないところをはっきりさせ、わかるところを増やします。

『**英語特講**』(毎月1回)

山の学校代表・山下太郎

英語の基礎となる問題を用意し、時間内でひたすら解いてもらいます。また即座に採点し、コメントします。

中高生のみなさんは、山の学校会員に限らずご参加いただけます。

詳しくはHPへ。→



● 一般クラス 語学（古典語）

◎…対面・オンライン、○…オンラインのみ、●…対面のみ



◎『ラテン語初級文法 B』 木曜 20:10-21:30 (山下大吾) (新クラス)

□『ラテン語初歩(改訂版)』(田中利光著／岩波書店)を1から学びます。

2025年4月開始、同年11月に終了予定。

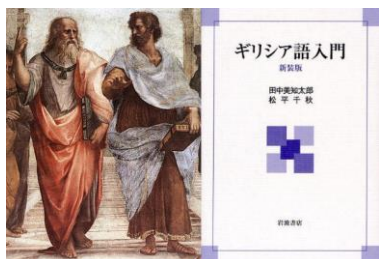
ラテン語は一般に難しい言語とみなされ途中で挫折する人が少なくありません。ですが、文法の要点を最小限にまとめ、練習問題も平易なレベルにとどめた教科書を使い、先生の温かい励ましを受けながら予習復習を継続すれば、無理なく教科書を最後まで学び通すことができるでしょう。



◎『ラテン語初級文法 A』 土曜 10:30-11:50 (堀江卓弘^{たかひろ})

□『ラテン語初歩(改訂版)』(田中利光著／岩波書店)を学んでいます。

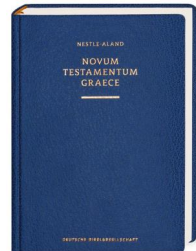
2024年12月開始、2025年7月に終了予定。



○『ギリシア語初級文法』 火曜 20:10-21:30 (山下大吾) (新クラス)

□『ギリシア語入門 新装版』(田中美知太郎・松平千秋著／岩波書店)

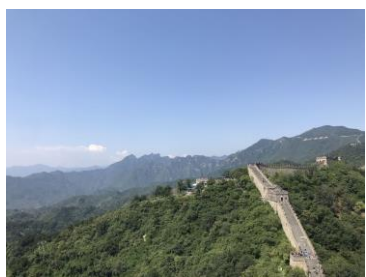
1年間(全36回)の授業で、古典ギリシア語の文法を1から学びます。



○『聖書を読む』(原文講読) 月曜 20:10-21:30 (福田耕佑) (新クラス)

□ Deutsche Bibelgesellschaft, *Novum Testamentum Graece, Standard 28th edition, 2012.* など

本講座では聖書の中でもとりわけ『新約聖書』を原文ギリシア語で講読します。初めはフィレモンの手紙から講読し、その後で他の書簡や福音書を読みすすめます。文法事項に関しましても適宜補足していきますので、講読に初挑戦だという方も安心して講読できるようにサポートさせていただきます。特に現代や中世のギリシア語と聖書ギリシア語の間の相互関係などについても踏み込んでお話しする予定です。



○『漢文入門』 火曜 18:40-20:00 (田尻健太) (新クラス)

□テキスト 講師が教材を用意します

□辞書『漢辞海』または『新字源』

漢文の基本を一から学ぶクラスです。「訓読」を使って、漢文の基礎的な文法を学習することを中心とし、自分で漢和辞典を調べて、簡単な漢文の意味を読み取れるようになることを目標とします。また、漢文を読むだけでなく、中国古典に関する基礎知識も教えていきます。1学期(12回)。



○『漢文講読 I』 火曜 20:10-21:30 (斎藤 賢) (新クラス)

□『神異経』(テキストは講師が用意します)

『神異経』は地理的位置を基に古代中国の四方を区分けし、それぞれの項目では各地の神話的・伝説的存在や、奇怪な動物や不思議な植物といった、想像力を刺激する驚くべき内容を記しています。このような形式・内容は中国の現存最古の地理書と言われる『山海経』から影響を受けたものですが、本書はその『山海経』にも劣らぬ驚異の数々を読者に提供してくれることと思います。また、『神異経』読了後は、海内十洲記や洞冥記など他の志怪小説も読み進めていく予定です。



◎『ラテン語中級』土曜 15:30-16:50 (広川直幸) **(新クラス)**

□ W. Hering (ed.), *Bellum Gallicum* (カエサル『ガリア戦記』)

□ 中山恒夫『標準ラテン文法』

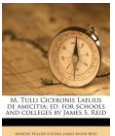
初めてラテン語の原典講読をする人のためのクラスです。

『ガリア戦記』を読みながら、基礎的な文法の確認と復習をします。



◎『「ラテン広文典」で学ぶラテン語初級』月曜 18:40-20:00 (広川直幸)

□ 『ラテン広文典』(泉井久之助、白水社)を学んでいます。



◎『ラテン語初級講読 A』土曜 12:20-13:40 (山下大吾)

□ キケロー『友情について』を講読中。



○『ラテン語初級講読 B』水曜 20:10-21:30 (山下大吾)

□ キケロー『義務について』を講読中。



●『ラテン語上級 A』金曜 20:10-21:30 (広川直幸)

□ ホラーティウス『カルミナ』を講読中。



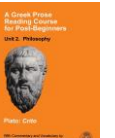
●『ラテン語上級 B』火曜 17:10-18:30 (広川直幸)

□ プラウトゥス『プセウドルス』を講読中。



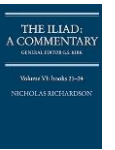
◎『ギリシャ語初期』月曜 17:10-18:30 (広川直幸)

□ C. W. E. Peckett & A. R. Munday, *Thrasymachus* (トラシユマコス)を学んでいます。



◎『ギリシャ語中級』木曜 18:40-20:00 (広川直幸)

□ プラトーン『クリトーン』を講読中。



◎『ギリシャ語初級講読 A』土曜 10:30-11:50 (山下大吾)

□ ホメーロス『イーリアス』第23歌を講読中。



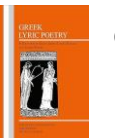
○『ギリシャ語初級講読 B』木曜 20:10-21:30 (大見山貴宏)

□ プラトーン『クリトーン』を読みます。**(新テキスト)**



●『ギリシャ語上級 A』金曜 18:40-20:00 (広川直幸)

□ ソポクレス『オイディプス王』を講読中。



●『ギリシャ語上級 B』土曜 14:00-15:20 (広川直幸)

□ D. A. Campbell, *Greek Lyric Poetry* を講読中。



◎『ギリシャ語上級 C』木曜 20:10-21:30 (広川直幸)

□ アリストパネース『鳥』を講読中。

『ラテン語のタベ』(毎月1回・zoom)

山の学校代表・山下太郎

『ギリシア・ローマ名言集』(岩波文庫)で紹介されているラテン語のフレーズを10ずつ、丁寧に読みます。語彙と文法の分析をふまえて文ごとに正確な訳し方を検討したあと、背景の文脈を視野に入れて解釈します。詳しくはHPへ。→



『ラテン語講習会』(毎月1回・zoom)

山の学校代表・山下太郎

文法クラスは拙著『しっかり学ぶ初級ラテン語』(ベレ出版)を教科書に使用し、独習のコツも含めて解説しています。講読のクラスは原文の一字一句の解説を施した資料(ワードファイル)を事前にお届けし、予習・復習の便をはかっています。また、授業内容は録画して後でご覧いただけるようにしています。

詳しくはHPからどうぞ。→





○『漢文講読Ⅱ』月曜 18:40-20:00 (田尻健太) (新テキスト)

□朱熹『論語集注』(講師が教材を用意します)

現代の『論語』日本語訳と比較しながら朱熹の注釈を読むと、同じ文章でもこんなに違うのかということを実感できます。



○『漢文講読Ⅲ』火曜 18:40-20:00 (斎藤 賢)

□『古代漢語』(王力、中華書局)を学んでいます。現代中国語で書かれた漢文の教科書です。「全国高等学校優秀教材特等賞」を受賞。この教科書で学べるチャンスは、そう多くはないでしょう。



○『東洋古典を読む』水曜 18:40-20:00 (斎藤 賢)

□『剪燈新話』を講読中。

● 一般クラス 語学 (現代語) ◎…対面・オンライン、○…オンラインのみ、●…対面のみ



◎『韓国語初級』水曜 18:40-20:00 (趙 在毅) (新クラス)

□テキスト『グループで学ぼう!韓国語』(朴美子・崔相振/朝日出版社)

□参考書『絵で学ぶ韓国語文法』(金京子・河村光雄/白水社)

韓国語を初めて学ぶ方から初級段階の方が受講できるクラスです。授業では、まず文字とその発音を練習し習得します。基本の語彙と文法を用いて実際の会話練習や文型練習を行います。日常でよく使う単語などを暗記しそれを応用した実践会話練習を実施します。その際、聞き取りやインタビュー形式の練習も行います。1年間(36回)の授業を通して簡単な自己紹介から手紙を書けるまた日常会話のやり取りなどが出来るようになります。



◎『イタリア語講読』火曜隔週 18:40-20:00 (柱本元彦)

□Carlo Vecce, *Il sorriso di Caterina* を読みます。レオナルドの母親について新発見の資料を駆使した「小説」、2023年の春に出版されて話題になったものです。テキストはこちらでPDFファイルを用意します。



○『ドイツ語初級』水曜 20:10-21:30 (林祐一郎)

□『読むためのドイツ語文法』(大川勇、恒木健太郎、石澤将人著/郁文堂 2013)を学んでいます。



○『ドイツ語講読』水曜 21:40-23:00 (林祐一郎) (新テキスト)

春・秋学期 □Jens Jäger, *Vernetztes Kaiserreich. Die Anfänge der Modernisierung und Globalisierung in Deutschland*, Reclam

冬学期 □Hans-Martin Krämer, *Geschichte Japans*, C.H.Beck テキストはこちらで用意します。



◎『ロシア語入門』金曜 17:10-18:30 (山下大吾)

□Titus, J. (ed.) *Poetry reader for Russian learners* を主要教材として、文法事項や詩の規則などを確認しながら、受講生の興味に則した内容のテキストを読みませう。



◎『ロシア語講読』金曜 14:10-15:30 (山下大吾)

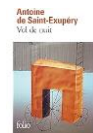
□*The heritage of Russian verse* / introduced and edited by Dimitri Obolensky, with plain prose translations of each poem を底本に、ロシア詩を読んでいます。



○『現代ギリシア語初級文法』水曜 18:40-20:00 (福田耕佑)

現代ギリシア語の口語(ディモティキ)を学びます。

□教科書: Δ. Δημήτρα, και Μ. Παπαχειμόνα, *Ελληνικά Τώρα, Νόστος, Αθήνα* (『今日のギリシア語』D. ディミトラら著)



- 『フランス語入門 A』金曜 13:00-14:20 (谷田利文)
- Saint-Exupéry, *Vol de nuit* (サン・テグジュペリ『夜間飛行』) を講読中。



- 『フランス語入門 B』日曜 13:00-14:20 (谷田利文)
- 『ゼロから始めるフランス語』(猪狩廣志著／三修社) を学んでいます。



- 『フランス語講読』土曜 13:00-14:20 (谷田利文) (新テキスト)
- Saint-Exupéry, *Le Petit Prince* (サン・テグジュペリ『星の王子さま』) を最初から読みます。



- 『英語講読 ディケンズ』水曜 20:10-21:30 (坂本晃平)
- Charles Dickens, *Sketches by Boz* (ディケンズ『ボズのスケッチ』) を講読中。



- 『英語講読 フォークナー』曜日・日時未定 (楠元淳平) (新クラス)
 - 『響きと怒り』他
- 英語がある程度読める人が対象です。

● 一般クラス ゼミ

◎…対面・オンライン、○…オンラインのみ、●…対面のみ

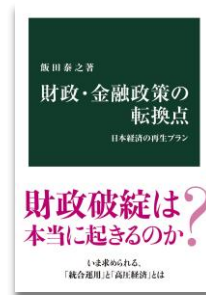


- 『歴史論演習』火曜 18:40-20:00 (林祐一郎) (新クラス)

- 春学期 □『科学 vs. キリスト教：世界史の大転換』(岡崎勝世、講談社)
- 『歴史探究のヨーロッパ：修道制を駆逐する啓蒙主義』(佐藤彰一、中央公論新社)
- 秋学期 □『ランケと近代歴史学』(佐藤真一、知泉書館)
- 冬学期 □『歴史家ミシュレの誕生：歴史学徒がミシュレから何を学んだか』(立川孝一、藤原書店)



「いまここ」の現在から過去を意味づけて語り直すという我々人類の創造的な営為を、個別具体的な事件や人物にかんする批判的な読書を通じて回顧するという試みです。今年度のテーマは「ヨーロッパにおける近代歴史学の誕生」。春学期は岡崎勝世『科学 VS. キリスト教—世界史の転換—』(講談社現代新書、2013 年) と佐藤彰一『歴史探究のヨーロッパ—修道制を駆逐する啓蒙主義—』(中央公論新社、2019 年) を、秋学期は佐藤真一『ランケと近代歴史学』(知泉書院、2022 年) を、冬学期は立川孝一『歴史家ミシュレの誕生—歴史学徒がミシュレから何を学んだか—』(藤原書店、2019 年) を読みながら、このテーマそれ自体について、またこのテーマをめぐる研究の成果と限界について、皆さんと一緒に考えていきましょう。



- 『経済』月曜 18:40-20:00 (谷田利文) (新クラス)

- ① □『財政・金融政策の転換点—日本経済の再生プラン』(飯田泰之、中公新書)
- ② □『国家の債務を擁護する—公的債務の世界史』(アイケングリーンら、岡崎哲二監訳、日本経済新聞出版)
- ③ □『21 世紀の財政政策低金利・高債務下の正しい経済戦略』(ブランシャール、田代毅訳、日本経済新聞出版)

衆院選でも話題になった「高圧経済」や、健全な国家財政のあり方について学びます。テキストは①から読み始め、次に受講される方と相談して、②か③を読みます。先の衆院選後には「103 万円の壁」について、さまざまなメディアで議論されるようになりました。シルバー民主主義の中で無力感を感じていた大学生や現役世代の中に、自分の 1 票が政策の実現を通して、自分の生活を変えうるという実感が高まりつつあるのを感じます。どの政策が妥当か、主権者として自分たちで考え判断していくため、一緒に学びましょう。



○『現代世界史』月曜 21:40-23:00 (吉川弘晃) (新テキスト)

春学期 『歴史の哲学』(渡邊二郎、講談社学術文庫)

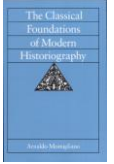
秋学期 『歴史の喩法』(ヘイドン・ホワイト、作品社) (予定)

冬学期 『歴史と記憶』(ジャック＝ル・ゴフ、法政大学出版局) (予定)



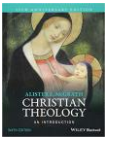
○『西洋近代思想の古典を読む』月曜 20:10-21:30 (谷田利文)

『エミール』(ルソー著、今野一雄訳、岩波文庫) を講読中。



○『ギリシア・ローマの歴史を読む』 水曜 18:40-20:00 (大野普希)

Arnaldo Momigliano, *The Classical Foundations of Modern Historiography* を講読中。



○『キリスト教思想を読む』火曜 20:10-21:30 (塩川礼佳^{ひろか})

メインテキスト Alister McGrath, *Christian Theology: An Introduction, 6th Edition*

副読本 Alister McGrath, *Theology: The Basics* を講読中。



○『日本文化論を読む』木曜 21:30-22:50 (中島啓勝)

『忠誠と反逆』(丸山眞男、ちくま学芸文庫) を読了。

新テキストはHPでお知らせします。



○『現代社会を考える』水曜 20:10-21:30 (谷田利文) (新テキスト)

『現象学的人間論と看護』(ベナー／ルーベル、難波卓志訳、医学書院) を読みます。



○『英語で味わうシェイクスピアのソネット』

水曜 18:40-20:00 (坂本晃平)

『ソネット詩集』(大場健治訳／研究社) を講読中。毎回1つのソネット

を講義形式で解説します。読み終え次第、『マクベス』に移行する予定です。



○『西洋古典を読む』水曜 18:40-20:00 (山下大吾)

『アエネーイス』(ウェルギリウス著、岡道男・高橋宏幸訳／西洋古典叢書) を講読予定。

●『ウェブプログラミング』開講応相談 (T.Fujita)

インターネットにおける情報発信にテーマを絞って、その具体的な方法の紹介と実習を行う予定です。授業内容は、受講生のコンピュータ、インターネット習熟度によって柔軟に対応しますが、概ね XHTML と CGI (Perl) を扱う予定です。

オンライン講座・アーカイブ視聴
お申込み受付中です！

・『古典語のタベ』

「ギリシャ語」「ラテン語」「西洋文学」

・『学びのタベ』

「分析哲学」
「古代ギリシア史」
「歴史学」
「古典中国語」
「英詩」
「漢文」
「イタリア語」



詳細はホームページを
御覧ください→

山の学校の最新情報はホームページをご覧ください。

<https://yama.kitashirakawa.jp/> (下記 QR コード)

学校法人北白川学園 山の学校 (北白川幼稚園)

〒606-8273

京都府京都市左京区北白川山ノ元町 41



・「お問い合わせ」フォームメール

https://yama.kitashirakawa.jp/?page_id=73 (下記 QR コード)

・ 電話 : 075-781-3215
月～金 13:30～21:30
(上記時間帯以外、留守番電話でも受付けます。)

